

(お知らせ)

22.11.11
統合幕僚監部

平成22年度日米共同統合演習(実動演習)について

自衛隊は、下記のとおり平成22年度日米共同統合演習(実動演習)を実施いたします。

記

1 演習の目的

我が国防衛のための日米共同対処に必要な自衛隊・米軍及び自衛隊相互間の連携要領を実動により演練し、共同統合運用能力の維持・向上を図る。

2 実施時期

平成22年12月3日(金)～10日(金)

3 実施場所

わが国周辺海・空域及び基地等

4 統裁官

- (1) 自衛隊：統合幕僚長 陸 将 折 木 良 一
- (2) 米 軍：米第13空軍司令官 空軍中将 ハーバート・カーライル

5 主要演練項目等

- (1) 主要演練項目
弾道ミサイル対処を含む航空諸作戦
- (2) 細部演練項目
 - ア 弾道ミサイル対処
 - イ 島嶼防衛を含む海上・航空作戦
 - ウ 統合輸送
 - エ 基地警備等
 - オ 搜索救助活動

6 主要演習参加部隊等

- (1) 防衛省・自衛隊
 - ア 統合幕僚監部
 - イ 陸上幕僚監部、各方面隊、中央即応集団、通信団、陸上自衛隊中央輸送業務隊
 - ウ 海上幕僚監部、自衛艦隊、各地方隊
 - エ 航空幕僚監部、航空総隊、航空支援集団、航空教育集団
- (2) 米 軍
第13空軍、第5空軍、第7艦隊、第94ミサイル防衛コマンド等

7 主要演習計画

訓練項目	実施場所	演習参加部隊等	
		自衛隊	米軍
弾道ミサイル対処	我が国周辺海空域 自衛隊の各基地等	陸自、海自、空自	陸軍、海軍 空軍
海上作戦	四国南方海域、九州西方周辺 海域、沖縄東方周辺海域	海自、空自	海軍、空軍 米海兵隊
航空作戦	我が国周辺空域等	陸自、海自、空自	海軍、空軍 米海兵隊
統合輸送	我が国周辺海空域等	陸自、海自、空自	-
基地警備等	佐世保基地、三沢基地 春日基地、福江島分屯基地	陸自、海自、空自	海軍、空軍
搜索救助活動	沖縄周辺海域	海自、空自	空軍

8 参加規模

- (1) 自衛隊：人員約34,100名、艦艇約40隻、航空機約250機
- (2) 米軍：人員約10,400名、艦艇約20隻、航空機約150機

9 その他

日米共同統合演習（実動演習）は、今回で10回目の実施となる。（第1回目は昭和61年度に実施）